

令和2年度事業計画

I メインテーマと宣言事項の実践

「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

(全国老人クラブ メインテーマ 平成26年度～)

〈健康寿命〉

- 健康寿命をのぼし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

〈地域づくり〉

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
- 元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

II 基本方針

老人クラブは、高齢者の生きがいや健康づくり、介護予防・友愛訪問などの様々活動を行うとともに、環境美化、世代間交流、ボランティア活動など地域を豊かにする活動にも積極的に取り組んできた。今日、高齢者人口が急速に増加し、高齢者同士が支え合う地域社会づくりが一層求められる中で、県老連は令和2年度も「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を柱に、喫緊の課題である会員の加入促進や若手リーダーの育成に取り組むとともに、介護保険制度改正に伴う新地域支援事業への参画等、地域の期待に応えうる魅力ある老人クラブづくりを進める。

III 重点推進事項

- 1 組織の強化と仲間づくりの推進
- 2 高齢者の生きがいと健康づくり、介護予防活動の推進
- 3 地域支え合い・社会奉仕活動の推進

IV 事業の実施計画

1 組織の強化と仲間づくりの推進

全国で展開した「100万人会員増強運動」に連動して、平成26年度より5年間「会員加入促進・クラブ活性化運動」に県老連・市町村老連を挙げて取り組んだが、会員数の減少は止まらず、5年間で1割減の結果となった。

このため、令和元年度は県老連若手委員会を再設置し、女性部部長会と共に老人クラブ活性化に向けての新たな取り組みについて、検討・協議を行ったところであり、令和2年度は新たな提言や具体的な取り組みにつなげていく。

(1) 第45回宮崎県さんさんクラブ大会

県下の会員が一堂に会し、相互の連帯を深めるとともに、老人クラブの育成・指導に功績のあった会員及び単位クラブ、市町村老連を表彰する。

期日：8月27日（木） 場所：宮崎市民文化ホール

表彰式典…県知事表彰、県老連会長表彰等

(2) 市町村さんさんクラブリーダー研修会の開催

市町村老連リーダーが一堂に会し、相互の交流を深め、当面する課題や魅力あるクラブづくり・仲間づくりについて討議する。

期日：6月17日（木）～18日（金） 場所：宮崎市 ホテルスカイタワー

(3) 会員加入促進・老人クラブ活性化の取り組み

平成26年度から30年度の5か年にわたる全国運動「老人クラブ『100万人会員増強運動』」に連動して取り組んできた「会員加入促進・クラブ活性化運動」は平成30年度で終了したが、引き続き会員の加入促進や老人クラブの活性化への取り組みを進める。

(4) 若手リーダーの育成、市町村（地区）老連役員への女性の登用

県老連及び市町村老連において若手委員会の組織化を一層推進するとともに、地区老連、単位老人クラブにおいても若手リーダーの育成に努め、積極的な役員への登用を目指す。

また、県内老人クラブ会員の6割以上を占める女性会員は、クラブの諸活動において大きな役割を担っている一方で、クラブのリーダーである役員は極めて少ない状況にあることから、役員への登用をさらに進める。

(5) 広報活動の強化

- ① 会報の発行 … 「県老連だより」の発行 年2回
- ② ホームページの充実、利用促進

(6) 顕彰

老人クラブの発展に功績のあった個人、団体に対して県老連会長顕彰を行う。

また、特にその功績が顕著であった単位クラブ・市町村老連等は、全国老人クラブ連合会に推薦する。

(7) 老人クラブ傷害保険の普及促進

老人クラブ傷害保険の加入件数は毎年低下傾向にある。老人クラブ活動中や日常生活の事故に備えた「傷害保険」の普及促進に努める。

また、老人クラブ活動中に人に与えた損害に対応するため、「賠償保険」についても、合わせて普及促進に努める。

2 高齢者の生きがいと健康づくり、介護予防活動の推進

健康で生きがいのある暮らしの実現と、介護保険や高齢者医療制度の健全な維持・発展に寄与するために、介護予防や健康の維持・増進に努める。

○ 「健康づくり・介護予防活動」の推進

(1) 「健康づくりリーダー養成講座」の実施

市町村老人クラブのリーダー・職員を対象に健康づくりに関する講座を継続的に実施することにより、各市町村に高齢者の健康づくりを牽引する健康づくりリーダーを養成する。

(2) 「健康講座」の開催

市町村老連と共同して一般会員を対象に、高齢者の健康に関する教養講座を開催する。

(3) 「第19回さんさんクラブ宮崎スポーツ大会」の開催

開催日：10月21日（水）

会場：県総合運動公園（宮崎市）

種 目：ゲートボール、四半的弓道、グラウンド・ゴルフ、ペタンク

○ 高齢者の生きがいづくり

(1) サークル活動の推進

サークル活動は、参加者の生きがいを高めるとともに単位クラブの枠を超えた相互交流の場でもある。サークルの立ち上げや活動内容の充実のために、市町村老連が実施する事業への老年開発講師団登録講師やくらしの名人の派遣を行う。

(2) 第54回さんさんクラブ宮崎作品展示会

会員の豊かな知識と優れた技能を生かした書、絵画、写真、彫刻、手芸、工芸など日頃の創作活動の成果を一堂に展示し、優秀作品を表彰する。

期 日：令和3年3月9日（火）～14日（日） 場 所：県立美術館

- ・作品搬入… 9日（火）
- ・審査会… 10日（水）
- ・展示… 11日（木）～13日（土）
- ・特別賞表彰式… 14日（日）午前
- ・作品搬出… 14日（日）

3 地域支え合い・社会奉仕活動の推進

(1) 「在宅福祉を支える友愛活動」の推進

① 「1クラブ1友愛チームづくり」の推進

② 「シルバーボランティアリーダー研修会」の開催

県内3地区で研修会を開催する。

実施時期：7月

③ 介護保険制度改正に伴う新地域支援事業への対応

永年に渡り老人クラブが取り組んできた友愛活動を新地域支援事業の中で活かすため、県内老人クラブに対し普及啓発を行う。

④ 地域支え合い活動強化事業

これまで取り組んできた高齢者訪問や日常生活の困り事支援等の友愛活動を、クラブ会員以外も対象に、県内3カ所のモデルクラブにおいて、若手会員や女性部員を中心として組織したチームが、市町村や民生委員、自治会等と連携して実施する。

(2) 「老人の日・老人週間」の取り組み

「健康」「友愛」「奉仕」の全国三大運動を中心とした活動を通して健康づくりと社会参加への高齢者の意欲と姿勢を示すために、全県下で積極的に取り組む。

・「老人の日・老人週間」9月15日（火）～21日（月）

(3) 全国一斉「社会奉仕の日」の推進

各市町村老連や単位クラブ段階で「花のあるまち、ゴミのないまちの活動」、「環境にやさしい活動」等に取り組む。

・「社会奉仕の日」9月20日（金）

(4) 「シニアパワー宮崎づくり月間」の推進

9月の「シニアパワー宮崎づくり月間」（主唱 宮崎県、県社会福祉協議会、県老連）について、「老人の日・老人週間」、全国一斉「社会奉仕の日」と連動して、さらに県民へのPRを強める。

(5) 文化伝承、世代間交流の推進

地域の伝統技能、民芸、手工芸、郷土史、生活記録等を地域や学校等で傳承し、次世代育成に貢献する。

- ・地域文化傳承事業（体験コーナー）

会員の傳承する地域文化を一般県民が体験できる場を設け、県民と会員との交流を図る。

期 日：令和2年12月12日（土）

場 所：県立図書館

(6) 安全・安心なまちづくりの推進

(ア) 防犯・交通安全の推進

超高齢社会の急速な進行に伴い、全国的に高齢者が関与する交通事故が後を絶たない。県老連においても「高齢者交通安全情報ネットワークみやぎ協議会」参加の関係機関・団体と連携を強め、高齢者の事故防止に努める。

また、高齢者を狙った悪質商法の被害から身を守るため、一層の啓発を図る。

(イ) 子ども見守り活動の推進

学校と地域の老人クラブが連携し、登・下校時の声かけなど、児童・生徒の安全確保に努める。

4 指定旅館・ホテル、図書取扱事業（収益事業）

(1) 指定旅館・ホテル事業

老人クラブが学習・研修を行うとともに、会員の福利厚生に資するための施設として、県内外の旅館及びホテルを指定し、その活用を図る。

指定料…1施設 10万円

(2) 図書取扱事業

全国老人クラブ連合会が発行する各種図書について、市町村老連の注文に応じ、発注のうえ手数料を徴して市町村老連へ発送する。

5 会の運営

(1) 役員会等の開催

理事会、評議員会、監事会等の開催

(2) 公益法人事務の遂行

財務の管理運営・経理事務の遂行、法人運営事務の遂行